



進路だより

令和6年度

第12号

令和7年2月4日発行

渋川青翠高等学校 進路指導部

●● 進路体験記 ●●

今回は、父のアドバイスから自衛隊を目指した生徒、学校調べから最初に考えていた進学を変更し自分にあっていると思える分野を見つけ進学した生徒、計2名の進路体験記を掲載します。1・2年生はぜひ今後の進路実現に向けて参考にしてください。

⑭ 就職 自衛隊 一般曹候補生(陸上要員) 男子

私が陸上自衛隊に興味を抱いたきっかけは2つあります。1つ目は、高校2年生の時に警察官、刑務官、自衛官の方からの説明会を聞いて興味を持ったことです。この説明会で自分も国の為に頑張りたいと思いました。2つ目は、4年間自衛隊に勤めていた経験がある父から話を聞いたことです。父から自衛隊は高卒でもボーナスが高く、寮生活なので無駄遣いしなければお金をためることもできると聞きました。このような理由から陸上自衛官を目指しました。

試験に向けて頑張ったことは、私は英語と数学が苦手なので、わからない問題があった時には部活が終わってから教科担当の先生に教わりに行きました。また、自力で解こうとしてもわからない問題は解答を見て、繰り返し解いてスラスラ早く解けるようになるまで勉強しました。

試験内容は一次試験で筆記試験、二次試験で面接と身体検査がありました。筆記試験は国語、数学、英語の試験を2時間以内に解く試験と、テーマにそって作文800文字を30分以内に書く試験でした。一次試験はWeb受験なので家か学校でパソコンまたはスマホで受験できますが、二次試験は高崎にある新町駐屯地まで行き、受験しました。面接ではゴリゴリの自衛官3人から質問され受け答えする形でした。身体検査は学校で実施している身体検査で異常がないのであれば大丈夫だと思います。

私は一般曹候補生という入隊制度で入隊しますが、自衛官候補生という入隊制度も受験し、2つとも合格をもらえた事はとても嬉しかったです。

1・2年生に向けてのアドバイスは、なるべく早めに将来就きたい職業を決めることができれば、その目標に向けて毎日頑張れるということです。何系の職業に就きたいかくらいは決めておくと良いと思います。

2・3年次 履修科目	
2年	文学国語 国語表現 古典探究 地理総合 歴史総合 数学Ⅱ 化学基礎 地学基礎 体育 保健 英語コミュニケーションⅡ 論理・表現Ⅰ 探究セミナー
3年	文学国語 国語表現 古典探究 世界史探究 政治・経済 数学セミナー 生物 体育 英語コミュニケーションⅢ 論理・表現Ⅱ 総合研究

⑮ 進学 大原学園 高崎情報ITクリエイター専門学校

情報処理科 AIシステム・データサイエンスコース 女子

私は中学生の時に専門学校に進学することを決めていましたが、具体的にどの専門学校に進学するかまでは決めていませんでした。進学したいと考えた学校に進学できるよう高成績を収めようとまず決めました。そのため、テストで全教科90点以上や無遅刻無欠席を常に

目指したり、部活動で部長を務めたり、生徒会役員に立候補したりしました。

私が具体的に進路を決めたのは2年生の2学期あたりで、最初はゲーム系の専門学校を希望していたのですが、いろいろなオープンキャンパスや説明会に参加したりしているうちに情報系の専門学校の方が自分にあっていることに気付くことができました。そこから情報系の専門学校にシフトチェンジし、パンフレットなど専門学校を調べているうちに大原学園が自分に一番合っていると思い、大原学園に進学先を決めました。

次に入試ですが、私はAO入試で受験したので、一対一の面接のみでした。面接以外の試験がありませんでしたので、いかに自分を相手にアピールできるかが勝負でした。まず、事前準備として、面接で自分が言いたいことを書き出しました。それを元に面接の回答を作っていく、深掘りされたときに、戸惑うことのないように追加の質問をあらかじめ予想したり、自分に詳しく聞いてほしいところをあえて抽象的にして、相手の質問を誘ったりできるようにしました。あとは、親にお願いして面接練習をしてもらいました。そのおかげで、当日は慌てることなく自分が伝えたいことはすべて伝えることができました。

もう一つ特待生試験を私は受けました。国語ともう一つは選択科目で、私は数学を選びました。試験の内容としては、国語は文章の読解よりも、文豪の名前や漢字の読みなどが多く、数学は文章題が多く出題されました。マーク式なので、事前に対策しておけば良い結果を残すことができると思います。

最後に、私が皆さんへ伝えたいことですが、「できることとやることはしっかりやる」ということと「進学先や就職先について調べる」ということです。

まず、「できることとやることはしっかりやる」とは、勉強以外でも自分が得意なこと、できることを伸ばしておけば面接で高校生活で頑張ったこととして言えますし、高校生活での大会の結果などで特待が受けられることもあるので、進学や就職に有利に働くこともあります。また、進学先や就職先を決めたのに成績が足りないせいで行けないなんてオチはいやですよ。やるべきことをしっかりやっていたらその分評価されますし、困ったときに周りの人たちが助けてくれるでしょう。だから、最低限やることをしっかりとこなし、自分の長所を伸ばしておくといいと思います。

次に、「進学先や就職先について調べる」というのは、行き先の情報を知っているか知らないかではまずスタートラインが大きく変わってしまうからです。進学であれば取得資格によって学費が免除・減額したり、取らなければいけない授業があったり、就職であれば必ず持っていなければいけない資格があります。いざ試験を行うときに知らなかったは通用しません。また、今回私がAO入試で受けたのは、推薦入試よりもメリットがあったからです。しかし、同じ情報系の中央情報大学校は推薦入試のほうが学費の免除があるので、メリットがあります。このように、学校によって一番メリットが大きい入試方法は違います。だから、進学先や就職先の情報はちゃんと収集しといたほうがいいです。これから後悔しないためにも今自分がすべきこととは何かを考えて、これからの高校生活過ごしてください。

2・3年次 履修科目	
2年	文学国語 地理総合 歴史総合 物理基礎 化学基礎 体育 保健 英語コミュニケーションⅡ ビジネス基礎 簿記 情報処理 探究セミナー
3年	文学国語 数学セミナー 化学 体育 マーケティング ビジネス法規 原価計算 ソフトウェア活用 プログラミング 総合研究